

SSKP
はばただより
vol.131

みんなあつまれ～

あすは夏祭り&バザー



8月7日(日)に サポートネットあすは の夏祭り&バザーを開催しました!

当日は サポートネットあすは や あすは Kids を利用されている方、卒業生、ご家族、近隣の方など、たくさんの方々にお集まりいただき、にぎやかなお祭りを催すことができました。皆さま、ありがとうございました。

毎年恒例となっているヨーヨーすくいやバンド演奏を楽しむ方、焼きそばやカレーライスにカキ氷、おからドーナツとおいしい食事でおなかも満たす方と、参加者それぞれのペースでお祭りの雰囲気を楽しんでいました。皆さんの楽しそうな笑顔がたくさん見れたことをスタッフ一同大変うれしく思います。また会場では「久しぶり!」「元気にしてる?」という声も聞かれ、普段は自分の職場や活動場所がんばっている方々が、久しぶりに顔を合わせ近況報告して活力をもらえる…そんな大切な場にもなっているのだなあと感じました。



社会福祉法人おおぞら会

神奈川県立津久井やまゆり園での事件の報にふれて

社会福祉法人おおぞら会 理事長 西原雄次郎

今年7月26日未明に起きた津久井やまゆり園での殺傷事件は、19人も入所者の生命を奪い、27人も人たちに傷を負わせるという、戦後の犯罪史上でも類を見ない理不尽で無惨な事件でした。事件の一報を耳にした時、にわかには信じられず、身も心も凍り付く思いでした。

全く無抵抗で、逃げ出すことも出来ない重い障がいを負う人たちを次々と殺傷し、まるで「英雄」気取りで警察署に出頭し、「世の中のために」やったと言う犯人の言動に、そしてそれが「元支援職員」であったということに、やり場のない怒りの気持ちと、やり切れない無力感に襲われました。

生命を奪われたお一人お一人の無念の気持ちを思い、傷付けられた多くの皆さんの恐怖の体験のことを思い、日頃知的障がいを負う人たちを支援する役割を担う社会福祉法人の理事長の一人として、心からお詫びをしたいと思います。



世の中にこのような考え方の人が居て、居るだけではなく、自分の考え方が正しいと信じ、多くの人を殺傷するという結果を引き起こす人まで現れたという現実、このような世の中に、私たちは知的障がいを負う人たちの代弁者としてもっともっと発言をしていかねばなりません。その足らなさを痛感しています。

どのような障がいがあっても、その障がい「重度」でも「軽度」でも、地域社会の一員として、出来る限り普通の暮らしを続けられるように支援することが私たちの役割です。この役割は、地域の多くの人たちのご理解とご協力があって成り立っています。おおぞら会では、これまでもこれからも知的障がいを負う人たちや認知症の皆さん、そして様々な障がいのある方々を支える事業を続けてまいります。

知的障がいという障がいは、私たち誰もが身に負う可能性のあった障がいです。出産前後の事故や、インフルエンザや、はしか等々をきっかけに、後遺症として知的障がいを身に負う人も沢山おられます。身体障がいは理解できても知的障がいは理解できないという皆さんに知っていただきたいのです。自分の子どもや孫や甥や姪や、誰にも知的障がいという障がいを負う可能性があるということを知っていただきたいのです。「健常」と言われる状態にある多くの人々と、知的障がいのある人々とは異質ではなく、つながっているということを理解していただきたいのです。

人が、「他の人の生命の価値」を勝手に評価する権利は、誰にもありません。「最重度」と言われる障がいのある人たちも、与えられた生命を、その人なりに精いっぱい生きる権利があります。この考えを一歩も譲るつもりはありません。その生活の場を支える仕事に、私たちはこれからも邁進いたします。

終わりにになりましたが、犠牲となられた多くの皆様のご冥福を心よりお祈りし、傷付かれた皆様の一日も早い快復を心からお祈りいたします。

また、休まずに支援の仕事が続けて下さっている津久井やまゆり園の職員の皆様に、連帯の意を表明し、心からの敬意を表したいと思います。



小規模多機能型居宅介護

野ざきの家



今年の夏は異常に暑かったり急な豪雨に遭ったり、忙しい気候との闘いの日々の印象が強いです。みなさんはこの夏をいかがお過ごしでしたか？

天候に左右されながらも8月で野ざきの家は開設5年を迎えました。紆余曲折の5年。あっという間に過ぎて行った印象です。まだまだ改善の余地ややらなければならないことが山積みではありますが、職員一同力を集結して「野ざきの家」らしさを追求していきたいと思っています。

今年はオリンピックイヤーでありました。野ざきの家でも連日競技の話題で持ちきりでした。「私は体操をやっていたのよ」「私はバスケ」と学生時代にやっていた部活動の思い出を、つい昨日のようにお話しされている姿は本当に学生時代に戻ったかのように生き活きとされていました。また日本選手団の活躍を心から喜んでいる姿をみると「スポーツの力は人の心を動かすんだなあ」としみじみと思ったり。競技を終えた選手たちもインタビューで必ずと言っていいほど応援してくれた人たちへの感謝の言葉を口にされていましたし、応援する方も結果に関わらず頑張った選手に労いの言葉を掛けていました。「人は一人では生きられない。誰でも誰かの支えが必要」…人と人のつながりは様々な形がありますが、根本にあるのは「相手を思いやる、尊敬する。」ことなんだとあらためて思い知らされました。

先日、地域の活動に参加してきました。野ざきの家よりほど近い都営団地の集まりでした。この活動は団地の方が中心となって声かけして始まった活動です。以前よりそのような活動があることは知っていたのですが「一度見に来てもらってもいいですよ。大歓迎です。」との言葉を頂きお手伝いに行ってきました。今は団地の方のみと言うことですが総勢30名ほど団地にある集会場に集い、お茶を飲みながら日頃の世間話やお互いの困っている事や不安なこと話されていました。その中で「こうやって近所に住んでいる人がどんな人か分かるだけでも安心するわ。」と皆さん口にされていました。この様な場所を作ること、企画・運営も大変な事ですが住民主導の活動は地域を一つにするなあと改めて思いました。また参加者の中にボランティア活動を積極的にされている方もいて、週1回野ざきの家で折り紙や手作業の活動をして下さる方も出会いました。こうやって地域の繋がりを作り、地域に頼られる事業所を目指していきたいと思えます。



夕涼み会のひとコマ…かんぱーい！

さて、今年の夏も野ざきの家・工房 時合同で「夕涼み会」を開催しました。総勢50名ほどの参加者でした。朝から食事の準備をみなさんと一緒に行い、野菜を切ったり、生地を混ぜたり、おにぎりを作ったり。主婦を長年やってこられた先輩方に色々教えてもらいながら和気あいあいと調理をしました。すいか割り、食事、ビンゴ大会、合唱。最後に花火観賞。あっという間の時間でした。同じ建物にしながらお互いを知ることや話す機会が少ない中、行事を通して交流することで一体感が生まれ、本当の意味で「自然な交流」ができるようになっていければと思っています。

(管理者 齋藤貴彦)



夕涼み会で記念撮影…また楽しい行事をしましょう！



～ 工房時 ニュース ～

【就労移行・就労継続B型】

仕事体験デイを開催しました！



残暑もようやく和らぎ、過ごしやすくなってきました。風が気持ちいいですね。

さて、工房時では昨年度に引き続き、「仕事体験デー」を開催しました。近隣の方々に、工房時の仕事を体験してもらうイベントです。今回も近隣の子供たち、またお母さんやお父さんなど、40人近くの方々がクッキーを作ったり、うどんの麺を作ったりする体験をしました。「とてもおもしろかった」「お菓子の甘い匂いが良い」「うどんの切れる様子が見られて良かった」など、様々な感想が聞かれました。体験が終わった後はおもむく食堂の「ぶっかけうどん」を食べていただき、作ったお菓子や麺はお土産として持って帰ってもらいました。

地域の子どもたちにとって工房時での体験が、良い思い出として残ってってくれたなら本当にうれしい事です。地域の方々と良い交流になりました。また工房時の所員が、子供たちやお母さんお父さんに自分たちが普段やっている仕事の技術を教えてあげるとい、貴重な経験が出来たことも大きな収穫です。所員の自信や誇りにつながればと思います。

地域のパン屋さん“ちのぱん”で働きはじめました！

この7月27日から、工房時調理部の

関口友輔さんが市内のパン屋さんに就職しました。

市内でも人気のあるパン屋さん「ちのぱん」です。

まだ就職したばかりという事があり、週に数日は定着のために職員が同行して見守りを行っています。

いつも真剣な表情でパンの生地をつくっている関口さん、まだまだ戸惑うこともありますが、日々進歩しています。スタッフの方々に教えていただきながら、小麦粉や水、酵母菌の量を正確に量り、機械に入れてこねます。生地にも色々な種類があり、食パン用、クルミパン用、クロワッサン用、メロンパン用…それぞれ仕込みの仕方が違います。もちろん工房時でも一生懸命仕事をしているのですが、さらに緊張感を持って取り組んでいる姿が印象的でした。

仕事をしている様子を見学させていただいた後、くるみパン、カレーパン、サツマイモ味のパンなどを買って食べたのですが、どれも美味しくて、絶品でした。

地域の方々といっしょに、地域のパン屋さんで責任を持ち、役割を担っている関口さんを観て、とても頼もしく感じました。

(管理者 立野信行)



アクティビティセンター はばたけ

【生活介護事業】

はばたけには、年間を通して介護等体験実習(教職課程)や学校課題のボランティア体験として初めて福祉現場に触れるという方たちが来られます。障がいのある方たちと関わったことがない方や施設って何してるの??というまさに初心者の方が多く、とても緊張されていたり、どう話しかけていいか戸惑われることがほとんどでみなさん恐縮されます。知らない世界に触れるわけですからそれは当たり前です。意思表示が難しい方、感情の表現が大きい方、突発的な行動などに初めて接し、中には「この仕事は私には務まらないと思いました」と率直な感想をいただくこともあります。どう感じていただくか、今後のスタンスなどはそれぞれです。しかしこの機会に違和感や異世界としての実感で終わるのではなく、ひとつ自分の世界が広がったと思ってもらえるよう、短い時間の中ですが、はばたけでの日常を丁寧に伝えたいと思っています。今回は、そんな実習生やボランティアの声を少しお伝えしたいと思います。

この施設のことを地元に住んでいながら初めて知りました。知ることができて本当によかったです。一番の学びは「相手を尊重することの大切さ」という言葉の意味です。幼稚園や小学校のボランティアと変わらない接し方で、自分ではよかれと思っていたが、相手を傷つけている場合もあることに気づきました。また、距離をつめて交流を深めることと、しっかりサポートすることはイコールではなく、その人の周囲の環境を乱さず、そっと溶け込ませてもらうようなイメージが、相手を本当に尊重した接し方なのではと思いました。(一部抜粋)

介護等体験実習 大学2年生



ボランティアはいったい何を補助するんだろうと思っていましたが、(利用者)仕事の楽しさややりがいを味わってもらえるような様々な工夫がされていて、根気よく誰一人見捨てない職員の姿勢や、実際に利用者さんと作業をしてみて、職員の補助がいかに重要であるかがわかりました。(略)…買い物で利用者さんが声をあげてしまったとき、どういう気持ちなのか、自分に何ができるのか考えるのですが、難しかったです。思うように動いてくれないときどうしても強引に動かそうとしてしまいますが、そうはうまくいきません。弟が知的障がいですが、何年たっても年下なのでいつも力で強引に動かしてしまいます。ここにボランティアで来たことでそれではいけなかったんだと気づきました。〇〇さん(利用者)と一緒にやって仕事を覚えてくれたように、作業の楽しさに気づいてもらうことをゆっくり待つことが大切なんだと思いました。知らなかった知的障がいのいろんな方たちを知ることができました。そのどんな利用者さんにも魅力があってもっと仲良くなりたいと思いました。(一部抜粋)

夏休みボラ 高校生1年生

ちょうど障がい者施設での凄惨な事件直後で、施設としてあらためて考えさせられることがいろいろあった時期にももらった感想文は、私たちは揺らぐずにこれまで積み重ねた日常を大切にしていけばいいのだと思わせてくれる心強いものでした。お二人ともに共通して利用者と向き合い「支援とは?」「寄り添うとは?」ということに葛藤し、そのことで自分自身とも向き合い、自分の言葉で率直に感想を書いて下さいました。こういう出会いをつくるのが、私たちの役割であることをあらためて実感しました。

(管理者 入倉暁子)



サポートネットあすは

【移動支援・行動援護・

同行援護・居宅介護事業】

先日、武蔵野市の広報紙にあすはの活動紹介を掲載したいという申し出をいただき、取材を受けました。取材の中で「ガイドヘルプの良いところは？」という質問があり、とっさに思い浮かんだのが「利用者の方が行き先ややりたい事を自分で決めること」でした。

ただ、“自分で決める”に至るまでには色々な過程があると思います。自分の好きなこと、やりたいことがはっきり分かっているならば、あまり難しくないかもしれませんが、そうでない場合は「好きなところに行っていていいよ」と言われても困ってしまうことでしょう。

あすはで派遣しているガイドのほとんどは事前に行き先を決めて外出しています。行き先について事前に事務所やヘルパーが把握することで下調べができますし、スケジュールが決まっていることで安心できる利用者の方もいるからです。一方で、時間だけ決めて、当日利用者の方とヘルパーとで相談して出かける「おまかせ外出」をしている方もいらっしゃいます。初めて出かけた場所だったけれど、ヘルパーと一緒に外かけてみて楽しかった！と外出先の選択肢が広がることもあります。利用者の方に楽しんでもらえた実感できた時は、ヘルパーにとってもやりがいのある瞬間です。

“自分で決める”ための選択肢が少しでも増えるように、利用者の方もヘルパーも楽しみながら支援する。これも、ガイドヘルプだからこそできる良いところの一つだとあらためて感じました。

(管理者 鷹嘴 綾)

あすはKids 【放課後等デイサービス】

夏だ！水遊びだ！

暑い暑い夏の午後は、何と言っても水遊びです。水は、子どもたちにとって、触れても見ても飽きない素材です。

夏は、魅力のお水を全身で感じ取れる時期。中には、お水が苦手な子もいますが、周りのはしゃぎようを見ながら、足だけつけてみるといった感じで、体験を広げています。今年は、はばたけの「特設プール」にもおじゃまして大暴れしてきました。

東田直樹氏は「跳びはねる思考」の中で、“水を見ているだけで、幸せな気持ちになる。”“普通の人たちにはわかりづらいかもしれないが、水は僕にとって、故郷のような存在だ。”といったことを書いています。

どうか、水道の水をじっと見入っている発達障害の子(人)がいたら、水の無駄遣いだとすぐに止めないで、ほんの少しの間、幸せ感に浸らせてあげてください。(管理者 三浦明雄)

あすは Kids が行く
水遊び場ベスト5

- ①府中郷土の森
- ②武蔵野公園
- ③東京競馬場
- ④府中の森公園
- ⑤国分寺公園



おおぞら会後援会ニュース

総会のご報告

去る5月28日、おおぞら会後援会の総会が開かれました。多くの方にご来場いただき、ありがとうございました。私たちは、これからも法人の運営を支える大切な組織として運営してまいります。どうぞ会員の皆様のお力をお貸しください。よろしくお願いたします。

社会福祉法人おおぞら会後援会
会長 吉野 壽夫

2015年度 おおぞら会後援会 資金収支報告書 単位:円

収入の部			支出の部		
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額
会費	2,050,000	1,565,000	事務費	150,000	99,645
寄付金	150,000	91,000	事業支出	100,000	0
事業収入	200,000	0	バザー・祭り	120,000	1,416
バザー・祭り	270,000	206,482	法人へ寄附	3,000,000	2,200,000
雑収入	11,000	0			
収入計	2,681,000	1,862,482	支出計	3,370,000	2,301,061
			当期収支差額	-689,000	-438,579
			前期繰越金	2,347,772	2,347,772
			次期繰越金額	1,658,772	1,909,193

現金	86,629	仮受金	114,000
振替口座0	1,104,146		
振替口座8	832,418	次期繰越金	1,909,193
計	2,023,193	計	2,023,193

★後援会新規ご入会・ご更新(敬称略)

個人182名、団体(法人)4社より、ご入会・ご更新をいただきました。ありがとうございました。

★後援会へ寄附(敬称略)

個人8名の方より、ご寄附をいただきました。ありがとうございました。ご寄附は大切に使用させていただきます。

★後援会経由 法人・各事業所へ寄附(敬称略)

個人2名、団体2社より、ご寄附をいただきました。ありがとうございました。ご寄附は大切に使用させていただきます。

(以上、4/1~8/31集約分)皆様 ありがとうございました。

だよりを郵送の方に振込用紙を同封しております。今年度すでにご入会いただいている皆様にも同封する形になってしまいましたことを、ご了承ください。

*** 後援会へのご入会・ご更新をお願いいたします ***

年会費 1口 個人…2000円 団体…10000円

年会費は、お手数ですが直接お持ちいただくか、下記の口座にお振込みください。

郵便口座 00160-0-39163 口座名義: 社会福祉法人おおぞら会後援会

*** おおぞら会後援会とは・・・ ***

社会福祉法人おおぞら会の理念に賛同し応援する団体です。皆様からいただいた会費は、おおぞら会の各事業や今後展開される事業に対する広報・ボランティア・寄付等、後援会活動に充てさせていただきます。ぜひ、ご協力をお願いいたします。

information

はばただけ 秋まつり

もぎてん

やきうどん・からあげ
水ぎょうざ・フランクフルト
おからドーナツ etc…

ステージ

Pick&lips (ピクリプ)

三鷹 POPS シニアチア
西児童館ダンスクラブ
第2 中学校合唱部

ワークショップ

カードづくり
コロコロアクセサリー

ミニバザー

10月15日(土)11:00~16:00

会場:アクティビティセンターはばただけ

社会福祉法人おおぞら会

- | | | |
|------------------------------------|---------------|------------------|
| ・ アクティビティセンターはばただけ (生活介護事業) | 三鷹市野崎 3-17-9 | tel 0422-32-3234 |
| ・ 工房時 (就労移行事業・就労継続B型) | 三鷹市野崎 2-6-41 | tel 0422-30-5571 |
| ・ 野さきの家 (小規模多機能型居宅介護事業) | 三鷹市野崎 2-6-41 | tel 0422-30-5575 |
| ・ サポートネットあすは (移動支援[居宅介護]事業) | 武蔵野市八幡町 1-6-1 | tel 0422-36-5151 |
| ・ あすは Kids (放課後等デイサービス) | 武蔵野市八幡町 1-6-1 | tel 0422-36-5151 |
| ・ ショートステイさくら (短期入所事業) | 三鷹市井の頭 4-22-6 | tel 0422-32-3234 |
| ・ つなぐなかまの家 (共同生活介護) | | |

今年はタイミング良くオリンピックを観る機会が多くテレビにくぎ付けになった。メダル確実と言われていた選手でさえ、決戦で苦戦、敗戦するシビアな戦い。技術や作戦だけでなく、天候や体調、運すらも味方につけられるかが勝敗を分ける一ミリの世界だ。代表としての結果も求められるし、努力をしてきた選手からするとメダルがすべてという気持ちにもなるだろうけれど、やっぱり努力をしないと立てない場所であり、その日までの長く淡々と地道な毎日の積み重ねこそ称賛したい…と思う。(いりくらあきこ)

発行 障害者団体定期刊行物協会 〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷 3-1-17-102 【頒価 50円】

企画・編集 社会福祉法人おおぞら会 編集責任者:入倉暁子

○ 平成27年度 社会福祉法人おおぞら会 財務諸表 ○

資金収支計算書 (自)平成27年4月1日(至)平成28年3月31日			
社会福祉法人おおぞら会			
勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
収入			
介護保険事業収入	38,651,000	38,818,987	△ 167,987
就労支援事業収入	7,967,000	7,429,281	537,719
障害福祉サービス等事業収入	246,429,000	247,808,061	△ 1,379,061
借入金利息補助金収入	865,000	790,404	74,596
経常経費寄附金収入	3,820,000	4,266,183	△ 446,183
受取利息配当金収入	27,000	4,722	22,278
その他の収入	2,341,000	3,123,755	△ 782,755
事業活動収入計(1)	300,100,000	302,241,393	△ 2,141,393
支出			
人件費支出	229,619,000	229,988,702	△ 369,702
事業費支出	23,303,000	22,088,725	1,214,275
事務費支出	34,206,000	32,046,955	2,159,045
就労支援事業支出	8,571,000	8,612,213	△ 41,213
支払利息支出	1,001,000	942,243	58,757
その他の支出	2,145,000	2,048,535	96,465
事業活動支出計(2)	298,845,000	295,727,373	3,117,627
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	1,255,000	6,514,020	△ 5,259,020
施設整備等補助金収入	8,833,000	8,835,000	△ 2,000
固定資産売却収入	35,000	35,000	0
施設整備等収入計(4)	8,868,000	8,870,000	△ 2,000
設備資金借入金元金償還支出	10,269,000	10,266,000	3,000
固定資産取得支出	1,580,000	1,555,240	24,760
施設整備等支出計(5)	11,849,000	11,821,240	27,760
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 2,981,000	△ 2,951,240	△ 29,760
積立資産取崩収入		74	△ 74
その他の活動による収入	1,192,600	128,792	1,063,808
その他の活動収入計(7)	1,192,600	128,866	1,063,734
長期運営資金借入金元金償還支出	5,330,000	5,328,000	2,000
投資有価証券取得支出		16,862	△ 16,862
積立資産支出		74	△ 74
その他の活動による支出	1,224,600	1,279,433	△ 54,833
その他の活動支出計(8)	6,554,600	6,624,369	△ 69,769
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 5,362,000	△ 6,495,503	1,133,503
予備費支出(10)		—	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 7,088,000	△ 2,932,723	△ 4,155,277
前期末支払資金残高(12)	46,243,107	46,243,107	0
当期末支払資金残高(11)+(12)	39,155,107	43,310,384	△ 4,155,277

事業活動計算書 (自)平成27年4月1日(至)平成28年3月31日			
社会福祉法人おおぞら会			
勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収入			
介護保険事業収益	38,818,987	42,411,278	△ 3,592,291
就労支援事業収益	7,429,281	7,316,050	113,231
障害福祉サービス等事業収益	247,808,061	249,765,445	△ 1,957,384
経常経費寄附金収益	4,266,183	4,012,575	253,608
サービス活動収益計(1)	298,322,512	303,505,348	△ 5,182,836
費用			
人件費	229,988,702	232,267,361	△ 2,278,659
事業費	22,088,725	22,142,765	△ 54,040
事務費	32,046,955	31,917,501	129,454
就労支援事業費用	8,699,566	8,815,753	△ 116,187
減価償却費	21,789,808	21,521,978	267,830
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 16,781,152	△ 16,312,049	△ 469,103
徴収不能額		334,858	△ 334,858
徴収不能引当金繰入	62,807		62,807
サービス活動費用計(2)	297,895,411	300,688,167	△ 2,792,756
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	427,101	2,817,181	△ 2,390,080
特別増減の部			
借入金利息補助金収益	790,404	902,828	△ 112,424
受取利息配当金収益	4,722	4,425	297
その他のサービス活動外収益	2,294,255	2,427,763	△ 133,508
サービス活動外収益計(4)	3,089,381	3,335,016	△ 245,635
支払利息	942,243	1,216,395	△ 274,152
その他のサービス活動外費用	2,048,535	2,151,197	△ 102,662
サービス活動外費用計(5)	2,990,778	3,367,592	△ 376,814
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	98,603	△ 32,576	131,179
経常増減差額(7)=(3)+(6)	525,704	2,784,605	△ 2,258,901
特別増減の部			
施設整備等補助金収益	8,835,000	8,375,000	460,000
固定資産受贈額	5,388,810		5,388,810
固定資産売却益	34,999		34,999
その他の特別収益	898,960	△ 30,771	929,731
特別収益計(8)	15,157,769	8,344,229	6,813,540
固定資産売却損・処分損	4		4
国庫補助金等特別積立金積立額	14,252,291	8,403,481	5,848,810
その他の特別損失	1,268,063	208,347	1,059,716
特別費用計(9)	15,520,358	8,611,828	6,908,530
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 362,589	△ 267,599	△ 94,990
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	163,115	2,517,006	△ 2,353,891
繰越活動増減差額の部			
前期繰越活動増減差額(12)	72,312,567	69,795,561	2,517,006
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	72,475,682	72,312,567	163,115
次期繰越活動増減差額(17)=(13)	72,475,682	72,312,567	163,115

貸借対照表 平成28年3月31日現在							
社会福祉法人おおぞら会				第3号の1様式 (単位:円)			
資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	56,495,125	57,745,622	△ 1,250,497	流動負債	24,663,427	26,167,041	△ 1,503,614
現金預金	13,286,132	13,264,575	21,557	事業未払金	10,146,492	8,367,688	1,778,804
事業未収金	41,226,901	42,428,028	△ 1,201,127	1年以内返済予定設備資金借入金	10,266,000	10,266,000	0
未収金	0	5,655	△ 5,655	1年以内返済予定長期運営資金借入金	1,992,000	5,328,000	△ 3,336,000
商品・製品	327,193	284,430	42,763	未払費用	407,410	489,312	△ 81,902
仕掛品	61,046	123,459	△ 62,413	預り金	156,729	286,083	△ 129,354
原材料	453,882	521,585	△ 67,703	職員預り金	1,280,796	1,058,958	221,838
立替金	143,554	156,838	△ 13,284	前受金	25,000		25,000
前払費用	1,059,224	931,052	128,172	前受収益	389,000	371,000	18,000
仮払金	0	30,000	△ 30,000				
徴収不能引当金	△ 62,807		△ 62,807				
固定資産	405,585,473	420,462,336	△ 14,876,863	固定負債	101,664,000	113,922,000	△ 12,258,000
基本財産	339,477,208	351,951,165	△ 12,473,957	設備資金借入金	98,968,000	109,234,000	△ 10,266,000
土地	132,926,894	132,926,894	0	長期運営資金借入金	2,696,000	4,688,000	△ 1,992,000
建物	161,853,772	167,630,335	△ 5,776,563	負債の部合計	126,327,427	140,089,041	△ 13,761,614
建物附属設備	44,696,542	51,393,936	△ 6,697,394				
その他の固定資産	66,108,265	68,511,171	△ 2,402,906	純資産の部			
建物	31,723,549	33,602,925	△ 1,879,376	基本金	35,476,256	35,476,256	0
建物附属設備	10,734,261	11,419,364	△ 685,103	第1号基本金	29,976,256	29,976,256	0
構築物	5,563,844	6,500,707	△ 936,863	第3号基本金	5,500,000	5,500,000	0
機械及び装置	5,891,603	7,065,208	△ 1,173,605	国庫補助金等特別積立金	227,366,194	229,895,055	△ 2,528,861
車輛運搬具	4,733,454	1,709,727	3,023,727	その他の積立金	435,039	435,039	0
器具及び備品	2,048,166	2,639,152	△ 590,986	授産移行時特別積立金	435,039	435,039	0
権利	152,880	152,880	0	次期繰越活動増減差額	72,475,682	72,312,567	163,115
ソフトウェア	491,400	621,000	△ 129,600	(うち当期活動増減差額)	163,115	2,517,006	△ 2,353,891
投資有価証券	169,613	152,751	16,862				
授産移行時特別積立預金	435,039	435,039	0				
差入保証金	4,086,240	4,086,860	△ 620				
長期前払費用	78,216	125,558	△ 47,342	純資産の部合計	335,753,171	338,118,917	△ 2,365,746
資産の部合計	462,080,598	478,207,958	△ 16,127,360	負債及び純資産の部合計	462,080,598	478,207,958	△ 16,127,360